

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023/7/11
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社アイアットOEC
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	2004年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		9年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒700-0822 岡山市北区表町三丁目11番50号 ハレミライ千日前6階7階F
	事業所数(国内、国外)		国内 3事業所(本社、2事業所) 国外 0		
	主な事業所の所在地		岡山市(2ヶ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	・データソリューション ・社内ポータルWaWaOffice ・給与アウトソーシング ・ゼロックス複合機 ・介護福祉トータルソリューション ・コンピュータ機器販売
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	楠田 教夫
			代表者写真	選択	
			代表者年齢		63歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員数	選択	8名	
		役員氏名及び役職名		代表取締役 楠田 教夫 常務取締役 高杉 賢治 取締役 北岡 克己 取締役 斎藤 和好 取締役 富田 拓生 取締役 山本 哲司 監査役 高橋 努 監査役 寒川 亮	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	90人
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	3,117,131千円(令和5年2月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	231,646千円(令和5年2月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	5,000万円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	45%(令和5年2月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	無し
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	④いずれでもない
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	有り
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	株式会社天満屋 100%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	株式会社岡山情報処理センター、日本電気株式会社、富士ゼロックス岡山株式会社
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	中国銀行、三井住友銀行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	無し
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	取締役 高杉 賢治
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	有り 部署:PMS事務局 会議名:PMS推進会議
24	書類類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	個人情報保護規定に記載
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	無し
			上記の書類の経営陣による承認の有無		無し
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	有り 「WaWaOffice」ヘルプデスクインシデント管理マニュアル
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	WaWaOffice
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2004/9/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り 2014年11月19日 WaWaOffice Ver9.0リリース
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
30	サービス内容	サービスの内容・範囲	必須	WaWaOfficeは企業内LANを活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図るグループウェアです。更に導入コストを大幅削減できるASPでご提供しています。グループウェア【WaWaOffice】を中心に、オプションのワークフロー【WaWaFlow】、簡易データベース【WaWaReport】、営業日報管理【WaWaFrontier】が連携します。また、カスタマイズも行いますので、既存のシステムとの連携も可能です。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>		有り ・WaWaOfficeへアクセスできる端末を限定することが出来ます。 ・日本RAが発行するクライアント証明書(NRA-PKI)を使うことにより、安全な認証を実現することが可能になります。
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	お客様よりご要望があった際に、個別相談の上、対応させて頂いております。
32	サービスの(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	本サービス内容の変更 1ヶ月 本サービスの著しい変更、本サービスの停止又は終了 6ヶ月前
		告知方法		・管理者の電子メールアドレス宛に電子メールを送信して行う。 ・弊社提供しているサポートサイト(http://support.iii-oec.jp/)、または、商品サイト(http://www.wawaoffice.jp/)でメッセージを告知したことで通知が完了したものとみなす。
33	サービスの(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須	無し
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し
34	サービスの(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り 名称:WaWaOffice問合せ窓口 受付時間 9:00~17:00 月曜~金曜日 ※ただし、土、日、祝及び当社休業日を除く
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	従量部分の課金はなし。
		固定部分の課金方法		<月間運用費> ・月間運用費2,500円は、毎月一回必要になります。
36	サービス料金	初期費用額	必須	無償
		月額利用額		■WaWaOffice月額利用料 ※利用人数で1人当りの単価が変動 ・10人まで 1人:650円 50人まで 1人:500円 ・20人まで 1人:600円 100人まで 1人:450円 ・30人まで 1人:550円 以降10名毎1人:400円 ■オプションサービス月額利用料 ・タイムカード / 1ID:100円 ・インターナルコミュニケーション / 1ID:200円 ・WaWaFlow(ワークフロー) / 1ID:400円 ・WaWaD-Be / 1ID:300円 ・WaWaFrontierLite(簡易日報管理) / 1ID:1,000円 ・WaWaFrontier(日報管理) / 1ID:2,000円 ※価格は全て税抜きです。
		最低利用契約期間		1ヶ月
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り 1ヶ月
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:2021年6月1日~2023年5月31日 稼働率:99.99%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2 :対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		期間:2021年6月1日~2023年5月31日 事故歴:合計8件
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	有り WEBサービスのレスポンス応答時間 を1間隔でロボット監視 DBのレスポンス応答時間 を1間隔でロボット監視 システムのload average (1分、5分、15分)を1間隔でロボット監視
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		監視サーバーからASPサービスサーバーに対してレスポンス応答時間のサービス監視を1分間隔で実施します。 ・WEBサービス、DBサービスのレスポンス応答時間が1秒以上、システムのload average 5を超えた場合、監視サーバーからメール通知をおこなう。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	無し
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISO9001 ISO14001 ISO/IEC27001 プライバシーマーク
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	個人情報利用の目的をWaWaOfficeサービス利用規約に明記し、必要範囲内で個人情報を取り扱うことに対して、利用者の合意を得られてからサービス開始の手続きを行っている。
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	無し
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		無し
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日1回
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	3世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	無し
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	『ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2009』 ASPIC会長特別賞受賞
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	WaWaOfficeサービス利用規約内にSLAを含む
49	サービス利用量	利用者数	選択	420,000ID(実ユーザー数)
50		代理店数	選択	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	WaWaOffice	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	WaWaOfficeは企業内LANを活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図るグループウェアです。更に導入コストを大幅削減できるASPでご提供しています。グループウェア【WaWaOffice】を中心に、オプションのワークフロー【WaWaFlow】、簡易データベース【WaWaReport】、営業日報管理【WaWaFrontier】が連携します。また、カスタマイズも行いますので、既存のシステムとの連携も可能です。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社アイアットOEC(申請者に同じ)	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	無し
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否	無し		
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器に対して1分間隔でロボットによる死活監視を実施
		障害時の利用者への通知時間	サービス提供に関わる障害時:原則1時間以内(営業時間内)		
55	セキュリティ	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り
56	セキュリティ	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	NTPサーバと同期
57	セキュリティ	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	有り ベンダーリリースより、2時間以内
58	セキュリティ	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	有り 5年間
59	セキュリティ	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	有り 緊急に対策が必要な場合 即時実施 緊急に対策が必要でない場合 定期点検保守時に実施
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ユーザ接続回線については、事業者が負う責任範囲はありません	
61	回線	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	64kbps~(モバイルPCで使える速度)
62	回線	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコン:Windows7以上、Mac OS10.4以上 携帯電話:NTT(docomo),KDDI(au),softbank 3キャリアに対応
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer9.0以上 Microsoft Edge Mozilla Firefox最新版 Google Chrome最新版 Safari3.2以上(MACOS)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	必須○	有り 詳細 ファイアウォールの設置
64		不正侵入検知	必須	無し
65		ネットワーク監視	選択	ユーザー接続回線は責任範囲外のため通報はなし。
66		ID・パスワードの運用管理	必須○	有り
67		ユーザ認証	必須○	ID,パスワードによる認証
68		管理者認証	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	サーバ認証(SSL)の利用によるなりすまし対策
70		その他セキュリティ対策	選択	
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	専用
72		所在地	必須	日本 関東地方 活断層から9km以上、海岸から30km以上の距離 ハザードマップ被害想定区域外
73		耐震・免震構造	必須	耐震構造 官庁施設の総合耐震計画基準 I類に準拠 床免震
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	有り 冗長構成、電力供給時間10分
75		給電ルート	必須	有り 特別高圧電力 本線予備線受電(二回線)
76		非常用電源	必須	有り 冗長構成 満床時72時間無給油連続運転可能
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	有り 窒素ガス消化設備
78		火災感知・報知システム	必須	有り 超高感度煙検知器
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有り 避雷針で保護を行っている。建屋は旧JISの危険物取扱所の指定数量100倍以上として45°の保護角で包含している。 発電機置場は、新JISの球体回転法(JIS A4201 2003)の1種にて保護。
80		誘導雷対策	必須	有り 各分電盤及びUPS一次側に誘導雷対策用サージプロテクタ(クラスII SPD)を設置。 インパルス耐電圧:分電盤1.5KV(線間)、UPS一次側2.5KV(線間)
81	空調設備	十分な空調設備	選択	熱源・空調機器、配管 冗長構成 PUE値 1.26(設定値)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室ログあり。(12ヶ月以上)
				24時間365日連続録画 サーバ室内は無死角監視(DC全体で360箇所以上) 画像データ保持時間(6ヶ月以上)
				有り ICカード認証、顔認証
83	セキュリティ	媒体の保管	必須	有り 媒体交換に利用する媒体の保管を実施します。 媒体交換に利用しない媒体はレンタルロッカーに保管願います。
				有り 媒体保管庫に預かる媒体はデータセンターで管理台帳を作成し 手順書に従って管理しますが、レンタルロッカーの保管はお客様 管理になります。
84	セキュリティ	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述 (破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	金属探知ゲート、フラッパーゲート、前室及びサークルゲート、 電気錠(標準ラックに装備)、外周フェンス、赤外線センサー設備
- サービスサポート				
85	サービス窓口 (苦情受付)	連絡先	必須○	[WaWaOfficeお問合せ窓口] URL: http://www.wawaoffice.jp/ 「ご相談窓口フォームより」 TEL: 0120-632-004 FAX: 086-227-1016
				代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、 代理店の本店の所在地と連絡先
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	営業曜日 月曜日～金曜日 但し、祝日及び当社休業日を除く 受付時間 9:00～17:00
				メンテナンス実施時間
87	サービス窓口 (苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
				放棄率の実績値(単位:%)
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)
				基準時間完了率の実績値(単位:%)
88	サービス窓口 (苦情受付)	サポート範囲・手段	必須	全般的な問合せをサポート (デモサイト申込み、操作方法、トラブル対応など)
				サポート手段(電話、電子メールの返信等)
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	回線の冗長化
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り WaWaOfficeサービス契約規定(第10版)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号:0074-0907, サービス名称:WaWaOffice, 事業者名称:株式会社アイアットOEC

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		・管理者の電子メールアドレス宛に電子メールを送信して行う。 ・弊社提供しているサポートサイト(http://support.iii-oec.jp/)、 または、商品サイト(http://www.wawaoffice.jp/)でメッセージを告知したことで通知が完了したものとみなす。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。